

広報 おおい

題字 作家 水上 勉



おっきな

じねんじょ収穫したよ!

(名田庄保育園児 じねんじょ収穫)

1

Jan. 2010
No.45

区長と町との懇談会から

12月5日に開催された「区長と町との懇談会」では、町内4地区の区長連絡協議会（本郷・佐分利・大島・名田庄）から、町への要望やご意見をいただきました。今月号では、各地区からいただいた「要望・ご意見とその回答の一部をお知らせします。

本郷地区

ゴミの分別方法について、十分に理解されていない方や、意図的なルール違反等も見受けられる。ゴミの分別方法の周知および集積場への監視カメラ設置などの対策がとれないか。

ゴミの集積場、いわゆるゴミ収集ステーションの管理については、各集落においてお願いしているところであるが、ご意見のとおり一部のステーションで収集日に他の種類のゴミを出されたり、袋の中に他のゴミが混っていたり、指定のゴミ袋を使用されていないかつし、収集や分別作業員が苦慮しているところである。

分別が十分に守られていないゴミ袋には、分別の問題点を書いた黄色のシールを貼ってその場に置かせていただき、分別の徹底を呼びかけている。また、分別が十分でない集落へは、ゴミ袋に出された方の名前を書いていただき、区におい

て注意を呼びかけていただくようお願いしている。

その他に、町としては、適正なゴミの分別方法や排出方法を守ってもらえるよう、各家庭へゴミの分け方と出し方」というチラシを配布したり、大飯ラジオや町のホームページおよび町広報紙による啓発を実施してきた。

分別の徹底は、分別作業の効率化と迅速化につながり、町としても今後さらなる分別の徹底に力を注いでいきたい。

各区におかれても、既に当番制によるゴミ収集ステーションの管理や、時間以外は施設をされるなど、様々な取組みをされている集落もあるので、これらを参考に、適正な管理ができる体制についてご検討いただきました。

い。

また、監視カメラの設置については、住民感情への配慮や、定期的なデータ管理、さらには設置および維持管理に係るコスト面や不適正にゴミを出された方の検証等が必要となり、実施にあたっては多くの課題があり、現状においては、難しいと考えている。

若者の流出防止と定住化、Uターン受け入れ等の対策について、町のホームページを充実するなどの情報提供に努めていきたい。

国は、地方自治体に対して、失業者の緊急的な雇用を図るため、緊急雇用創出事業やふるさと雇用再生特別基金事業を創設し、新規雇用を図っているところである。

本町においても、このような事業を通して雇用の維持を図るため、ハローワークへの情報提供や雇用情報の発信、企業立地優遇制度の見直しを行うとともに、「うみんびあ大飯」への企

業誘致の推進等により、若年層に魅力のある企業誘致を進めて、安定した雇用の場の確保に努めていきたいと考えている。

佐分利地区

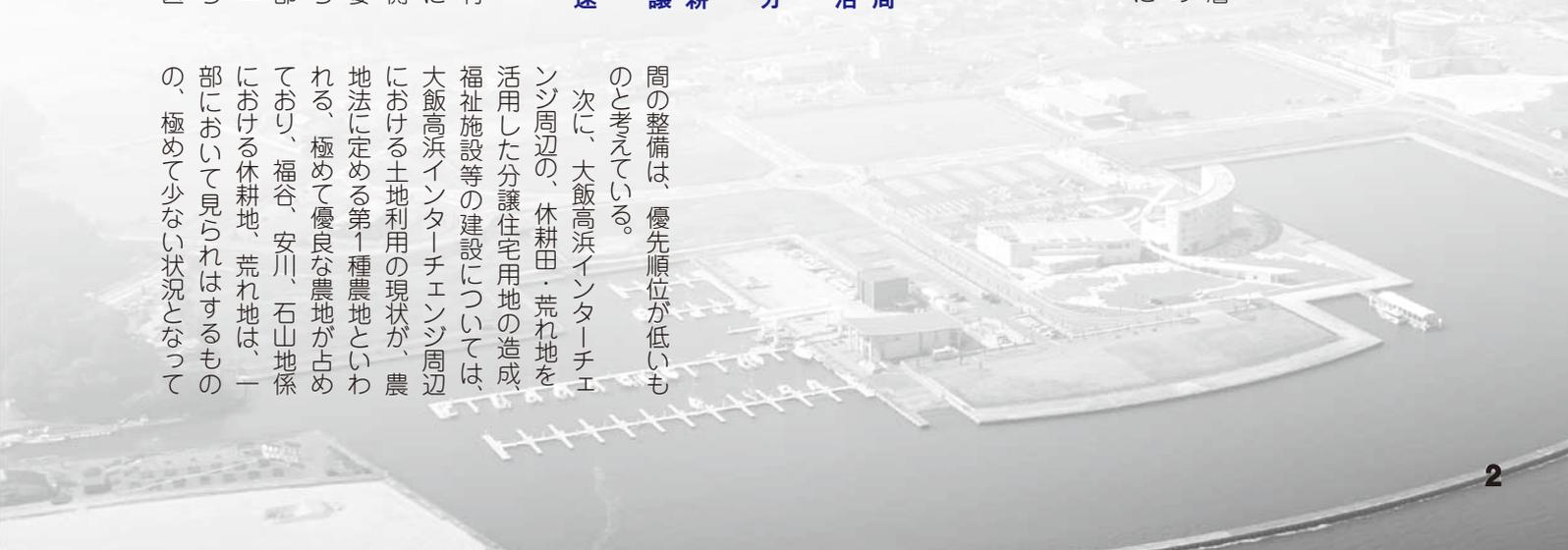
大飯高浜インターチェンジ周辺を活用して、佐分利地区を活性化してほしい。

- * 「町道石山万願寺線」の「佐分利大橋〜石山橋」間の道路拡幅
- * インターチェンジ周辺の休耕地・荒地を宅地造成し、分譲住宅地・福祉施設等の建設
- * インターチェンジ周辺に高速バス停留所・駐車場の設置

町道石山万願寺線の、佐分利大橋から石山橋間の拡幅工事について、県道と相対する左岸側の町道の整備は、利便性や重要度から考えて、きのこの森から県道坂本高浜線や県道小浜綾部線にアクセスし、インターチェンジにつながる区間の整備から行っており、現段階でのこの区

間の整備は、優先順位が低いものと考えている。

次に、大飯高浜インターチェンジ周辺の、休耕地・荒地を活用した分譲住宅用地の造成、福祉施設等の建設については、大飯高浜インターチェンジ周辺における土地利用の現状が、農地法に定める第1種農地といわれる、極めて優良な農地が占めており、福谷、安川、石山地区における休耕地、荒地は、一部において見られはするものの、極めて少ない状況となつて



いる。

分譲住宅用地造成等の事業を実施するにあたっては、事業の効率性、効果性からもある程度の規模の面積を確保する必要があり、所要面積について農地転用を行うには、極めて優良な農地を転用して施行するに足る事業であることが条件となる。町内における分譲住宅用地は、民間において、主に本郷地係で数区画行われているが、大飯高浜インターチェンジ周辺において

は、周辺自治体等のインターチェンジ周辺の利用形態や住宅用地の需給関係等の把握が必要であると考えている。

また、福祉施設等の建設についても、現在、町内には児童高齢者等を対象にした福祉施設は、民間施設も含めて概ね整備されているため、当地での建設計画はない。

最後に、インターチェンジ周辺への高速バス停留所の設置とそれに伴う駐車場の整備については、かねてからご要望をいただいているが、町としても、これまで関係機関と協議を進めてきたところであり、これも、

①大飯高浜インター料金所脇

②福谷トンネル手前の県道用地

③きのこの森

の3案について検討してきたが、「大飯高浜インター料金所脇」については、高速道路の本線上であるという点で不可能であるという点や、また、「福谷トンネル手前の県道用地」については、福井県当局と協議をしてきたが、交通安全上の問題を理由に良い返事がいたらない状況である。そのよつなことから、現在、工事を進めている「町道石山万願寺線」の改良を待って、「きのこの森」に設置するのが、最

良であると考えている。

今年度末には「町道石山万願寺線」の改良工事が完了することから、今後、「きのこの森」に高速バスの停留所を設置する方向で、事業者への要望や、関係機関との具体的な協議に入っていきたいと考えている。

また、設置については、場所や安全面の確保といった条件の他に、民間による運行である以上、大前提として採算性といった問題もあり、設置が実現しても、まずは1日数便の試行的な運行から様子を見て、事業として成り立てば本格的な運行とといったことも考えられる。



大島地区

大島地区では、漁業従事者が減少傾向にあり、また、住宅の関係で地区住民数も減少傾向にある。漁業従事者や後継者、若者の定住化を図るため、大島地区に町営住宅の建設をお願いしたい。

町営住宅については、住宅に困窮する低所得者に対してや、借家世帯の居住水準の改善のため、良質な賃貸住宅の供給を促

進することを目的としており、定住化対策としての効果を期待するものではない。

また賃貸住宅であることから、一時的な住居としてのとらえ方をされる場合が多く、定住人口の増加といった意味合いからも外れるのではないかと考えている。

しかし、大島地区においては、山地と海に挟まれた非常に狭隘な土地事情であり、漁業後継者や若者が定住できる新たな住宅用地の確保が困難であることは、十分承知をしている。

町では、このような状況を踏まえ、大島南浦地区において、宅地造成が行えないか、検討を始めている。

また検討段階であり、詳細な内容はお示しできないが、ご要望の漁業後継者等の定住対策に向けて、早い段階で事業執行ができるよう努力していく。



名田庄地区

小型除雪機老朽化のため更新をお願いしたい。道路幅が狭い所は人力による除雪、または放置されている。不測の事態が生じた場合、対応できなくなることも予想される。

名田庄地区において、ご要望の小型除雪機が導入されたところの除雪体制は、名田庄村が所有する大型機械で役場職員が自ら作業を行っており、除雪路線も主要な道路に限られていた。このため、各地区に協力いただき、除雪の行き届かない幅員のせまい路線や、国道の歩道部分などの除雪をすることを目的として、小型除雪機械を導入されたものである。その後、除雪体制の見直しを行い、直営の機械に加え土建業者へも委託し除雪体制の拡充を行い、冬季の道路交通の確保を図ってきた。

しかし、大型機械が入らず、除雪路線から外れている町道も少なからずあり、小型除雪機械で対応していたたいっている路線も残っている。

かたや、大飯地区においては、大型機械の入らない幅員のせまい路線は、地域の方々にご協力いただき、人力にて対応いただいているのが現状である。

こういったことから、小型除雪機械の更新については、町全体で考えていかなければならない問題であり、今一度、区長連絡協議会や各区長と、こうした議論をさせていただきたいと考えている。

1月3日まで年末年始特別警戒実施中

目指せ！

火災ゼロの町

今年、おおい町で発生した火災件数は3件（12月6日現在）で、建物火災と林野火災が発生しています。

火災は冬から春にかけて多く発生しています。冬になると暖房器具など、火気を使用する機会が多くなるからです。

さらに、年末年始の慌ただしさから、火災の発生が増加することが予想されます。

火の取り扱いには十分注意し、火災ゼロで新しい年を迎えましょう！



道行く人に見える位置に・・・



Q 年末年始の特別警戒実施期間中はどのようなことを実施されていますか？

A 期間中は、提灯ちよんどんやのぼりを立て、赤色灯をまわして住民に火の始末などの点検を呼びかけています。

Q 年末年始にかけて、住民の方に特に注意してほしいことは？

A 火をおろそかにしないということと、年末は何かと慌ただしいために、うっかりしがちです。バタバタせずに、落ち着いて火を扱ってほしい。



若狭消防署名田庄分署
細川和博分署長

私たちが取材しました！



お話を聞きながら、ノートに記録。とても忙しい・・・。



初めてカメラマンに！！



取材した内容を各自でまとめ、そこから記事の内容を話し合いました。

編集を終えて・・・

何をしたらいいのか最初はわからなかったけど、なんとか出来上がりました。作っていて考えたりするのが難しかったけど、出来上がるととてもうれしかったです。



早川 ゆうかさん

とても大変でした。原稿を考えたり、見出しを考えるのに結構時間がかかりましたが、やっていて少し楽しかったです。仕事の大変さや辛さを学べてよかったです。



田中 梨香子さん

1ページを作るのにとても時間がかかって大変でした。仕事があんなにえらいんだなあと思ったり、職場体験で仕事の辛さなど色々感じることができてよかったです。



奥 遙奈さん

中間報告

うみんぴあ大飯
賑わい創出検討委員会

多機能エリア

情報発信基地
管理事務所など

フリーエリア

特産品
加工品
アンテナショップ

テナントエリア

飲食関連店舗
地元商業者テナント
スペース

産直エリア

地元農産物
海産物の直売所

うみんぴあ大飯賑わい創出検討委員会は、うみんぴあ大飯内の企業誘致用地の一部を活用した、本町の商工観光および農林水産関連業務に携わる方々の活性化策を検討するために設置されたもので、関係者や公募による町民代表者など17名により構成されています。



今後は、適正な施設規模や配置計画、施設の管理運営方法や利用規定などについて検討を行い、年度内には検討結果を町に提案することとしています。

ご意見、お問い合わせは・・・商工観光振興課 ☎77・1111



うみんぴあ大飯の賑わいは地元の関係者にとっても新たな事業展開の契機と考えられることから、6月の委員会設置以後5回の会議を開催し、用地の一部をどのようにに活用していくか、また、利活用のために必要な施設整備をどうするかといったことについて検討を重ね、上記のとおり4つのエリアについて中間報告としてとりまとめました。

スーパー大火勢図画コンテスト

入賞作品決まる

スーパー大火勢を題材に、初めての開催となった図画コンテスト。集まった応募作品は町内外から2000点。子どもたちのいきいきとした作品がたくさん集まりました。そして、慎重な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞5点が決まりました。たくさんのお応募ありがとうございました。

最優秀賞

「すごいぞ！大火勢」



柿本 茉里奈さん
(佐分利小5年)
最優秀賞に選ばれてすごくうれいです。

勢よく廻っている大火勢がとてもきれいですごかったし、若衆の人たちが一生懸命廻している姿を描きたいと思ったのでこの絵を描きました。来年は花火の絵を描きたいです！

優秀賞

- 村松 圭太さん (佐分利小5年)
- 中間 美奈さん (大島小5年)
- 片野 莉里さん (名田庄小4年)
- 濱岸心凜音さん (本郷小1年)
- 橋本 七生さん (佐分利保育園)



▲ 11月25日(水)には表彰式が行われました。

応募いただいた全ての作品を12月20日(日)までの期間、総合町民センター1階ロビーにて展示しています。また、入賞作品のレプリカをふるさと交流センター、はまかせ交流センター、山村開発センター、あつとほろむいきいき館にて展示していますので、ぜひご覧ください。



地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

夢を持ち

希望を語ろう！ ～意図的にそうする年～

「今の世の中で希望なんか語れないし、夢を持つなんて無理だ」という人も多いですよね。今から10年以上前に出版された、近未来を描いている村上龍の小説「希望の国のエクソダス」では、「今の日本にはなんでもある。ただ『希望』だけがない」と書かれています。でも、夢や希望って、それを持てないことを世の中や社会のせいにしていいのでしょうか？

東京大学に希望学を研究するプロシエクトがあります。2005年に20代から40代の900名にアンケート調査を行いました。

小中学生の頃になりたかった職業と、その後の実現状況を尋ねたところ、具体的になりたい職業があった人は、中学3年時で63%、小学6年時で71%のぼっていました。その後、希望していた職業に実際に就いた割合は、中学3年時の希望については15%、小学6年時に至っては8%にすぎませんでした。つまり、10代前半には過半数の人になりたい職業がありました。その希望は多くの場合、実現していません。一見すると、子どもの頃の職業希望は実現困難で、希望を持つこと自体に意味がないように思えるかもしれません。

ところが、実際には希望を持つことが、将来の仕事のやりがいと大きな影響を与えています。仕事にやりがいを経験した有無をたずねると、小学6年時に希望する職業があった人の場合、86%がやりがいを経験したと答えますが、希望する職業がなかった人の場合、その割合は7%にとどまっていたのです。この結果は、仕事に関する

希望を持つことが、将来における仕事上のやりがいを改善する可能性を意味しています。

夢や希望は、それがそのまま実現することは少ないのが現実です。しかし、だからといって希望を持つことは意味がないとは言えません。

最初に抱いた希望が叶わない場合、いったんは失望します。そこで、希望の方向を最初に抱いたものから少し修正して、新たな希望に結びつけていく作業を、希望を持ちつづける人たちは自然に行っているでしょう。

もしも、希望を持たなかったら、そこには失望もありません。でも、希望も失望もない場合、自分がどこに向かっているかわからないのです。

希望を持つことは、何かをするための「目的」としてあるだけでなく、何かを実現するための「手段」になりうるのです。言い換えれば、無駄に終わるかもしれないこと（最初の希望）に努力を惜しまないことが、実現可能な希望（修正後の希望）を叶えることにつながるのです。

だからこそ今年、意図的に「夢を持ち希望を語る」年にしたいと思えました。多くの人が希望を語り、社会全体が元気になることを願っています。

なごみ診療所

「より自分らしい生活」を送っていただくために

訪問

リハビリテーション

理学療法士（PT）・作業療法士（OT）などが、ご自宅に訪問し病気や障害のために支援を必要とされる方のリハビリテーションを行うサービスです。



なごみ診療所
理学療法士
浦西 大作

◇サービスの内容◇

主治医、ケアマネージャー、他サービス提供者と連携し、機能回復にとごまらず予防という視点でのリハビリテーションの提供をいたします。

- ・住宅改修の助言および福祉用具の選択や利用方法の指導
- ・機能や居住環境、生活スタイルを把握した上で
の助言
- ・介護されている方の健康などへの配慮など

◇利用対象者◇

主治医が訪問リハビリテーションを必要であると認めた、要介護者（要介護1～5）、要支援（要支援1～2）の方

◇サービス利用の手続き◇

主治医にご相談の上、原則として介護サービス計画に基づいてサービスを利用できます。利用を希望される場合は、担当のケアマネージャーにご相談ください。



なごみ診療所

（リハビリ担当窓口）鳥羽・浦西まで

☎77・27553

※電話受付は平日15時から17時までです。



幼稚園・保育園児 募集

	大飯幼稚園	各保育所
資格	町内に住所のある、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた幼児	町内に住所があり、事情により家庭内で保育することができない乳幼児
定員	80人	佐分利保育園 60人 本郷保育園 120人 大島保育所 45人 名田庄保育園 100人
募集期間	1月4日(月)から1月29日(金)まで ※名田庄保育園は1月15日(金)まで	
申込み問合せ	教育委員会事務局 学校教育課 ☎ 77・1150	住民福祉課 ☎ 77・1111 名田庄保育園 ☎ 67・2126

郷土の彫刻家 松木庄吉を語る

～思い出 東京における短き日々～

問合せ 名田庄図書館 ☎ 67・3703

語り手 時岡 侃 氏
渡辺 淳 氏

ところ 山村開発センター2階会議室

とき 1月24日(日)
13時30分～15時

松木庄吉氏の友人で、ブロンズ像「朝」のモデルにもなった時岡侃氏と『えほん松木庄吉』の絵を描いた渡辺淳氏をお招きし、松木庄吉氏との思い出を語っていただきます。

〈松木庄吉氏のプロフィール〉
大正三年、旧上中町に生まれ、その後本郷に移る。本郷尋常小学校を卒業後石工として父の手伝いをしながら独学で石彫を勉強していく。21歳の時、父の反対を振り切って上京、石材店で働きながら本格的な彫刻の勉強を始める。31歳で戦死するまでの短い生涯で『逆風』(第六回文展特選)など多くの優れた作品を残す。

Q

評議では、必ず意見を
言わなければいけませんか？



裁判員制度Q&A 26



A

ご自身が気づいたことを発言してください。

法律上、裁判員は、事件について裁判官と一緒に議論(評議)する際に意見を述べなければならないとされています。評議において一つの結論を出すためには、そのメンバーである裁判員と裁判官が、それぞれの意見を述べるのが不可欠だからです。もっとも、評議においては、すべての問題点について一度にまとめた意見を述べなければならないわけではなく、自由に自分の気づいたところから意見を述べていただいて議論に参加していただければよいのです。もちろん、意見を変えることも自由です。裁判長も、必要な法令に関する説明を丁寧に行い、分かりやすく評議を整理し、裁判員が発言する機会を十分に確保するなどして、裁判員の方が自分の意見を十分に言えるように配慮します。



今年は上等!

「はよう顔見せてちょーだい」
名田庄自然薯生産組合の約20人の組合員が「じねんじょ」の初掘り作業を行いました。

今年台風による大きな被害もなく、9月以降の成長時期の天候にも恵まれたこともあって、顔を出したじねんじょの出来は「上等!」だそう。

生産者の方々は、次々と掘り起こされたじねんじょを比べては、「今年の出来はええなあ〜と、満足気でした。「色、形、糖度といい、ほんま上等です」と、岡組合長も笑顔で話してくれました。

(11月18日 じねんじょ初掘り)

名田庄井上)

じねんじょよし



お歳暮にも大人気

名田庄太鼓の演奏で盛大に祭りがスタート。

会場ではいつもより格安で採れたてのじねんじょが提供されるとあって、早朝からじねんじょを買い求めるお客さんで大賑わい。中には30本のじねんじょをかう方もいました。この他にも、マジックショーやピンゴ大会、各種バザーも行われ、「旬」のじねんじょとともに、楽しいひとときを過ごしていました。

(11月22日 じねんじょ祭り)

あきない館前)

ほくより大きいよ!

名田庄保育園の年中児が、今年5月に植え付けたじねんじょ。ワクワクの収穫の時間がやってきました。取り出す順番に並ぶ顔はとてもワクワク待ちきれない表情でしたが、じねんじょを手にとった子どもたちの顔は「落とさぬよつに...転ばぬよつに...」なんとなく緊張しているようにも見えました。掘り起こされたじねんじょはとても立派なものばかりで、子どもたちの背丈よりも長いものもたくさんありました。

後日、園児たちはこのじねんじょを使って、じねんじょクッキー作りにも挑戦するそうですよ。

(11月24日 名田庄保育園児じねんじょ収穫)

名田庄井上)

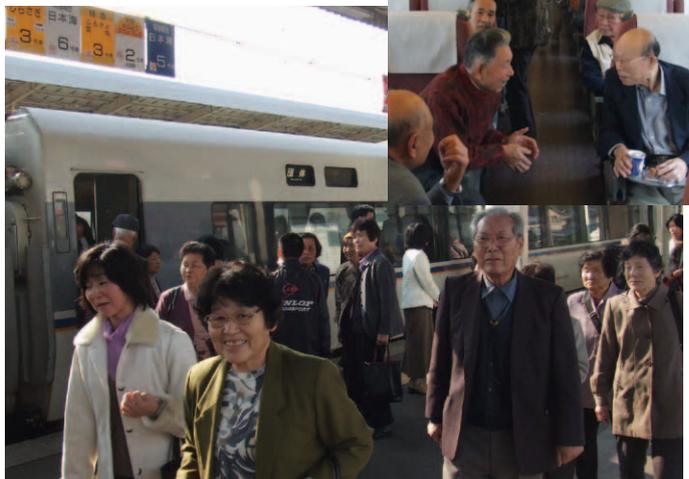


「旬」の食材がお出迎え

今、畑から収穫してきたのではないかとと思われるような新鮮野菜もお安く提供。じねんじょそばや、ぼたん鍋も大好評で、立ち並ぶテントには「おい」の美味しい食材がズラリと並びました。

何も知らずに道の駅に立ち寄った町外の方も多く、たまたま立ち寄った方は、「安い！おいしい！」に出会えてとてもラッキーだったはずですよ。

(11月29日 食まつり 頭巾山青少年旅行村広場周辺)



電車って楽しんで快適♪

JR小浜線利用促進事業の一環として、恒例のイベント列車「おい町民号」が運行され、約100人が貸切列車に乗って山代温泉日帰りの旅を楽しみました。

山代温泉「瑠璃光」では、冬の主役「カニ」に舌鼓。食後には温泉や足湯で疲れを癒しました。

列車の旅では、目的地まで飲んだり、食べたり、本を読んだり、向かい合ってワイワイと会話を楽しんだり、ゆったり、のんびり、リラックスして旅を楽しむことができます。今回の旅で、列車の旅の楽しさや魅力を再認識されたことでしょう。

(11月28日 イベント列車おい町民号 山代温泉)



ホテルうみんぴあ (玉成海)

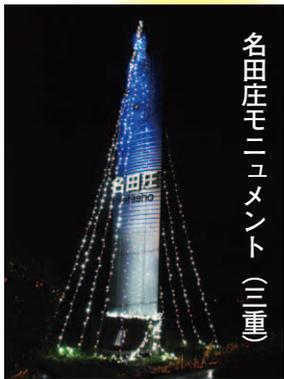
町を彩る



JR若狭本郷駅前



あみーシャン大飯 (本郷)



名田庄モニュメント (三重)



ドラマの世界の話だと思っていた…

「夫の脳梗塞、^{こうそく}“どないしょ”と思った。医師からは今夜がヤマだと言われ、こんなことはドラマの世界の話だと思っていた。病気になって、人生が終わったかと思ったけれど、病気をしなかったら気付かなかったことや発見できなかったこともある。病気と闘う心がなくなったらそれこそ人生終わり。夫は漫才チャンピオンという大きな目標を達成したが、今の目標は10キロ歩くこと。目標は小さくても、目標をもって闘うことに意義があるんだと思う」

ともすれば、むずかしく暗くなりがちな病気や介護の話題も講師のユーモアあふれるトークで和ませ、会場は終始笑い笑顔に一つまれていました。

(12月1日 おおい、さわやかライブ講座

町民センター)



木

14,28

中国語教室

19:30~21:30

講師 石田艶生氏

場所 総合町民センター



金

8,22

フラダンス教室

19:30~21:30

講師 荒木 和枝氏

場所 総合町民センター

土

16

ゲートボール教室

13:30~17:00

対象 一般

場所 はまかせ交流センター

お話し会

14:00~14:30

対象 幼児と保護者

場所 大飯図書館

8

ゆきんこらんど

15:00~17:30

(放課後児童の一時あずかり)

場所 名田庄山村開発センター

14

ブックスタート

場所 保健センターなごみ

(6ヶ月健診時に実施)

問い合わせ 大飯図書館

読書会

「源氏物語を読む」

13:30~15:00

場所 名田庄図書館

23

文化少年団活動日

(伝統芸能体験)

10:00~12:00

場所 総合町民センター

21

お話し会

11:00~11:30

対象 幼児と保護者

場所 大飯図書館

15,22

布絵本教室

13:30~

講師 布絵本の会みみちゃん

教材費 200円

場所 ふるさと交流センター

申込 佐分利公民館

映画会

13:30~15:30

対象 幼児

作品 チャーリーとこぐまのミモ

場所 大飯図書館

27~29

坐禅教室

14:00~15:00

対象 大島小学校児童

場所 はまかせ交流センター

15,29

愛護センター

大飯支部巡回指導

17:00~

場所 JR若狹本郷駅周辺

30

卓球実技講習会

14:00~17:00

講師 八尾正博氏

参加費 200円(保険料等)

場所 名田庄体育館

おねがい

賀正札をご利用ください

みんなのまち協議会

おい町みんなのまち協議会では、新年を迎えるにあたり設置する「門松」にかわる「賀正札」を今年も作成しました。

これは、生活改善の推進、虚礼廃止、貴重な資源の有効活用と近年の材料の入手困難に対応する目的で行っております。

町内各世帯に配布いたしますので、玄関などに直接張るなどしてご利用ください。



お問い合わせは

おい町教育委員会事務局
(中央公民館) ☎77-1150

佐分利公民館 ☎78-1211
大島公民館 ☎77-3011
名田庄公民館 ☎67-3702
大飯図書館
・史料館 ☎77-2820
名田庄図書館 ☎67-3703

活動日記

住民主体で進行中！(名田庄総合施設開館準備)

名田庄総合施設の開館準備として、「みんなで考える集い」をせんだい・みやぎNPO代表理事 加藤哲夫氏を招き講演会とワークショップを行いました。

氏から「施設の運営は住民が主体になってやらなあかん！ボランティアは自発的な問題解決で、人のためやなく自分の

ためや！」とハッパをかけられたのをきっかけに、以後、3回のワークショップは生涯学習推進委員会が主催しました。

施設の名称・愛称候補の選定を最終目標にして、施設に期待すること、やってみたいこと、自分たちの関わり方などを熱心に話し合いました。



第1回ワークショップの様子

生涯学習カレンダー 1月

日

月

火

水



新年のおよろこびを
申し上げます

日程調整中

生涯学習講座

テーマ 「老いと向き合う」
第5回 「病と家族（仮題）」
19:30～21:00

講師 中村伸一氏

(名田庄診療所医師)

場所 総合町民センター
※日程が決まりましたお知らせ
いたします。

平成22年 おおい町

成人式



10日(日)

日程 ・受付 12:30～
・式典 13:00～13:30
・記念写真撮影 14:00～14:30
・成人のつどい 14:40～17:00

会場 総合町民センター 大ホール

※服装は自由とします

10

ブックスタート
ブランケットファミリー
10:00～11:30
場所 名田庄図書館

11

バドミントン実技講習会
8:45～
講師 ヨネックス株式会社
参加料 500円(協会員無料)
場所 総合運動公園体育館

英会話教室 中央公民館

12日、19日、26日

◆幼児・児童コース 19:30～20:15
◆一般コース 20:30～21:30
場所 総合町民センター
講師 ローラ・アレン氏、
ムニ・コナー氏

17

子ども会 かるた大会
9:00～
対象 子ども会会員
場所 総合運動公園
体育館・格技場

子どもの本を読む会
10:00～11:30
対象 一般
場所 大飯図書館

布えほんサークル活動
13:30～15:30
対象 一般
場所 大飯図書館

18

布絵本の会
9:30～11:30
場所 名田庄図書館

24

郷土の彫刻家
松木庄吉を語る
13:30～15:00
語り手 時岡侃氏、渡辺淳氏
場所 名田庄山村開発センター



問い合わせ 名田庄図書館

26

防犯教室
14:00～
講師 防犯ドクター
場所 ふるさと交流センター

お詫び

日にちと曜日とが同じ欄になるように編集しておりますが、紙面の制約上、無理な場合は囲みを入れたり色を変えて表示しております。ご了承ください。

活動日記

自分らしくどう老いるか。(生涯学習講座)

年を取ることはごく自然なこと。自分らしく、健やかに安心して楽しくどう老いるか。そのキーワードは、参加者さまざまだと思いますが、第1回～4回まで4名の講師から笑いあり、うなずきあり、時には？ありと毎回楽しく学びました。さて最終回は、なんと！テレビ放

映され大きな反響を呼んだ「プロフェッショナル中村ドクター(名田庄診療所長)」が講師として登場です。

なお、期日は現在調整中です。決まりしだい、音声告知等でお知らせいたします。みなさんもキーワードを探しにきてください!



講座の様子

お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場

TEL 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ〜むいきいき館

(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ

(電子情報課)
☎ 77-9030



「日本年金機構」が平成22年1月1日からスタート

社会保険事務局敦賀事務所

☎ 0770・23・9900

「社会保険庁」が廃止され、「日本年金機構」がスタートします。

国民の皆さまの信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

現在ある社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。

日本年金機構の設立に伴い、何らかの手続きをしていただくことは一切ありませんので、安心ください。

製造事業所の皆さまへ

工業統計調査にご協力

ください

企画課 ☎ 77・1111

経済産業省では、12月31日現在で、平成21年工業統計調査を実施します。この調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的に行います。調査結果は、国や福井県、おおい町の行政施策の重要な基礎資料として広く利用されます。

調査の実施にあたっては、12月中旬から来年1月にかけて調査員が各事業所に伺います。調査票に記入していただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

農林業センサスにご協力ください

企画課 ☎ 77・1111

農林業センサスを平成22年2月1日現在で実施します。

この調査は、我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の実態を明らかにすること

を目的に5年ごとに実施している大切な調査です。

調査内容は、農林業の経営主に、経営の現状をお聞きする「農林業経営体調査」、農山村地域の現状をお聞きする「農山村地域調査」の2種類があります。

調査結果は農林行政の企画・立案や、様々な施策の策定や推進の基礎資料として利用されます。農林業の現状を知り、未来へつなげるための大切な調査です。ご協力をお願いします。

「ふるさと納税」制度を利用して おおい町を応援してください

ふるさと納税でこんなこと

・ふるさと納税として寄付したいたお金は、町が推進する各種事業に有効に活用され、ふるさとのおおい町の発展につながります。
・この制度を利用して、おおい町に寄付されると、お住まいの自治

体で住民税などが軽減されます。

※税の軽減を受けるには確定申告が必要です。

・ふるさと納税は、町内にお住まいの方でも寄付することができ、また、おおい町だけではなく福井県に対しても寄付することができます。

・ふるさと納税の手続きには、ゆうちょ銀行をご利用いただく、手続きとお支払が同時にできるとも便利です。

〈納税申し込み・問合せ〉

▼総務課 ふるさと納税係

☎ 77・1111

おおい町ホームページ

<http://www.town.ohi.fukui.jp/>

▼県観光営業部 ふるさと営業課

☎ 0776・20・02806

年末年始に帰省されるお子さんやご親戚の方に、ぜひ、ふるさと納税制度をご紹介します。

ふるさと就職フェアin 若狭を開催

小浜公共職業安定所

☎ 52・1260

とき 1月9日(土)

13時30分～15時30分

ところ JA若狭会館

内容 企業説明コーナー(40社予定)、適職診断コーナー、ハローワークとの相談コーナーなど

始まっています!

2月15日まで狩猟期間

県自然環境課

☎ 0776・20・03006

狩猟期間とは、狩猟者(狩猟免許を所有し、県に登録した人)が、銃や網、わなを使用して鳥獣を捕獲できる期間のことです。県内でも、過去に銃や猟犬による人身事故が発生していますので、期間中、野山に出掛ける際は十分ご注意ください。

なお、狩猟者以外の人が犬や銃、網、わなを使用して鳥獣を捕獲することは法律で禁止されています。所有地内であっても、檻などを仕掛けないようご注意ください。

みちしるべ 1月の運氣 (1月5日~2月3日まで)

三碧木星
運氣は中運の感あり「門松や冥土の旅の一里塚目出度くもあり、目出度くもなし」と古語にもあるが、まさにその通りの運氣。あまり動かぬ方が無難。

二黒土星
運氣はやや不安定な様相を示し、進退にも迷いを生じるが迷わず現状の維持と充実につとむべきなり。つまらぬ妄想は周囲の信用を失う事にもなる。

一白水星
運氣は中宮と相生して平穩な日々。念願のことも成就の可能性が低く期待は出来ぬ。焦らず困難を克服し、時機を待ち回復をはかることが第一。

六白金星
運氣はぎわめて安定性のない状態にある。周囲の環境も不安定となりとかく総論が絶えぬ。労して益なきこともあるが前途への道としてとらえ取り組むこと。

五黄土星
運氣はやや上昇の兆しが見えている。特に金銭上の出入りが激しく、収益も予想以上に上回る。ただ出費も思いの外ゆえ一つ間違えば大きな損失ともなる。

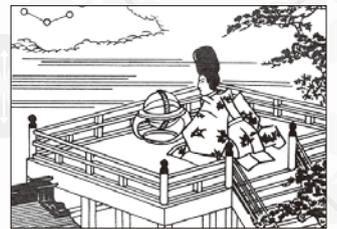
四緑木星
運氣はやや不安定な様相を示している。ものごとは急ぐとかえって不利となるのんびりと取り組む方がむしろ効果的となる。現状の維持にも務めよ。

九紫火星
運氣は頗る感運にして努力すれば物事思つがままに進行する、ただ甘言、誘惑が多くとすると多大な出費となる恐れもある。口舌にも十分な注意が肝要。

八白土星
運氣は衰運の感がある。中宮との関係も芳しく無く物事は慎重に運ばねばならぬ。身辺の争いごとにも十分な注意が必要となるがあまり深入りは禁物。

七赤金星
運氣は中運となる。物事が中途半端で結論が出ないまま終わる事が多くなる。住所の移転家内不和も生じやすくなりよほどの心の引き締めが肝要。

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。

～暦会館提供～

町内交通事故発生状況
(平成21年11月30日現在)

人身	16
死者	4
傷者	19
物損	96

★運動期間 3月31日(水)まで
★暖房温度 20℃

地球温暖化防止活動の一環として環境省が提唱する「ウォームヒズ(職場での冬の省エネ)」、「うちエコ(家庭での冬の省エネ)」に賛同し、「服装(Meat) - 動きやすく暖かい服装」、「運動(Athletic) - 血行を促進する運動」、「室内(Room) - 暖かさを保つ室内」、「食事(Meal)」

LOVE-アース-ふくい
みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6℃
フイラプロは「チーム・マイナス6%」のキャラクターチームです。

狩猟による事故や違反が起らないよう皆さまのご協力をお願いします。

ふくいWARM運動
企画課 ☎77・1111

人権相談

■名田庄山村開発センター
1月19日(火) 13~15時

■総合町民センター
1月20日(水) 13~15時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じています。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

「関東名田庄会」にご参加ください

関東名田庄会事務局 下中氏
☎080・1541・1544

とき 1月30日(出) 12時~15時30分

ところ 上野精養軒
(東京都台東区上野公園4)

内容 総会、懇親会(カラオケ大会、豪華賞品の当たるビンゴ大会、プロスポーツ選手によるトークショーなど)

「体を温める食事」などを工夫することで、過度な暖房を控えたスマートなライフスタイルの実践を呼びかける福井県独自の運動です。

地球温暖化防止のために、皆さまのご協力をお願いします。

大飯発電所について

大飯発電所2号機は、平成21年12月5日に営業運転開始から30年を迎えました。
大飯発電所では、安心して信頼していただける発電所をめざして、常に高い技術を求め、改良を積み重ねています。そして、設備の信頼性向上や予防保全のため、主要な機器については最新の機器へ取替え工事を行っています。

●大飯発電所の主なリフレッシュ工事●

原子炉容器上部ふた

- 1号機：平成12年
- 2号機：平成11年
- 3号機：平成18年
- 4号機：平成19年



新旧上部ふた

蒸気発生器

- 1号機：平成17年
- 2号機：平成9年
- 3、4号機については、設計段階から改良型を採用。



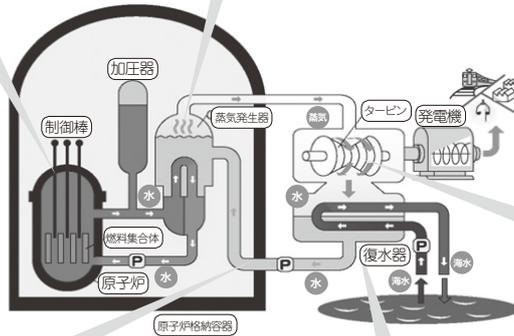
新蒸気発生器搬入風景

燃料取替用水タンク

- 1号機：平成17年
- 2号機：平成17年
- 3、4号機については、燃料取替用水ピットを採用。



旧タンク搬出風景



とぴつくす 大飯 Topics 発電所

タービン

- 1号機：平成17年
- 2号機：平成9年
- 3号機：平成23年～予定
- 4号機：平成23年～予定



タービンローター

2次系配管

美浜発電所3号機事故を受けて、2次系配管点検を当初予定より大幅に前倒して実施し、2次系配管点検風景です。そして減肉が認められたり、減肉が予想される配管については取替えを行っています。



2次系配管点検風景

復水器・2次系熱交換器

- 1号機：平成19年完了
- 2号機：平成18年完了
- 3、4号機については、設計段階から改良型を採用。



新復水器管群水切風景

主変圧器

- 1号機：平成17年
- 2～4号機については、絶縁紙の劣化状況から、取替時期を判断。



新主変圧器搬入風景

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2,108.6億kwh	7,625日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2,250.3億kwh	8,093日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,517.8億kwh	5,377日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,499.1億kwh	5,288日

平成21年	平成22年
12月	1月
第23回定期検査	本格運転予定
漏えい燃料特定調査に伴い停止中	
第14回定期検査	
本格運転中	

※発電電力量および日数は平成21年11月末日現在の数値です。

平成 21 年 11 月 12 日から
12 月 2 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
寺戸 心優	女	祥司・照恵	西村
村松 正子	女	弘康・由美子	3 区
藤田 宗也	男	育久・仁美	7 区
田中 悠登	男	久博・正美	名田庄拳野
松宮 蒼真	男	誠・充留	岡田

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
福島 義則	宮留
(武田) 順子	(小浜市)
浦松 秀行	野尻
(坂田) めぐみ	(小浜市)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
岩崎 良夫	79 歳	男	名田庄納田終

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 21 年 12 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,949	(+ 7)
男	4,349	(+ 1)
女	4,600	(+ 6)
世帯数	3,186	(+ 9)

あつとほ～むいきいき館
福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区	5 日(火)・14 日(木)・22 日(金)
■坂本・西谷地区	7 日(木)・15 日(金)・26 日(火)
■下久田・久坂・下地区	12 日(火)・21 日(木)・29 日(金)
■三重・小倉・美川地区	8 日(金)・19 日(火)・28 日(木)

なごみ
いきいき 通信

1 月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155(代)

- 乳幼児健康診査
 - 2～3 か月児・6～7 か月児・1 歳児健診 14 日(木)
 - 1 歳 6 か月児健診 21 日(木)
- すくすく広場 15 日(金)
- 心の健康相談・ミニデイケア 22 日(金)
- リハビリ相談 22 日(金)
- ふれあいのつどい
 - ふるさと交流センター 12 日(火)
 - 保健福祉センター「なごみ」 13 日(水)
- 一般健康相談 21 日(木)

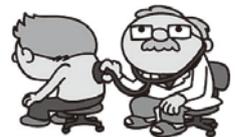
あつとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- 乳幼児健康診査
 - 2 歳児健診 7 日(木)
- すくすく広場 8 日(金)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- ふれあいのつどい 20 日(水)
- リハビリ相談 8 日(金)・15 日(金)
- 下元気講座
 - あまご山会館 21 日(木)

休日在宅当番医

- 1 日(金) 高浜病院
- 2 日(土) 高浜病院
- 3 日(日) なごみ診療所
- 10 日(日) 高浜病院
- 11 日(月) 高浜病院
- 17 日(日) なごみ診療所
- 24 日(日) 高浜病院
- 31 日(日) 高浜病院



休日救急医療機関

小浜病院



新型インフルエンザワクチン
接種費用を助成します

- ・対象者：新型インフルエンザワクチン接種優先接種対象者で、生活保護世帯または町民税非課税世帯の方
 - ・助成額：1 回目 3,600 円 2 回目 2,550 円
- ワクチン接種する前に、下記の窓口での申請手続きが必要となります。印鑑と本人確認が出来るもの(免許証等)をご持参ください。

●申請受付・お問い合わせ窓口●

なごみ保健課 ☎ 77-1155
保健福祉室 ☎ 67-2000



この山、この川、この海に
 新しい年が明けた
 山のむこうは名田庄
 川のむこうは川上
 海のむこうは大島半島
 この山と
 この川と
 この海に
 市民みんなの
 思いを
 祈りたい

渡辺孝男

編集後記

▼今月は名田庄中の生徒さんが広報の仕事体験しに来てくれました。「今の中学生って何話すんやろか…自分にもこんな時代があったんやなあ…あったはず…」とか思いつつ、不慣れた指導だったに違いない私に「ありがと」と感謝の言葉をくれたり、最後はみんなで記念撮影したり。ちよつと先生気分を味わえた1日でした▼イベント列車にも同行した私。帰りに満足な笑顔で帰っていかれたのが何だかとても嬉しかったです。そこでは添乗員気分も味わいました▼今年も残りわずか…。あつという間に今年の最終号となり、無事に発行できてこれで安心して年を越せます。(大袈裟ではありません)あとはサンタさん待ちの靴下をふら下げて、みかんとたつの準備でバッチリでしょうか?▼といいつつ、じつとしていられない私。年末年始の計画に入りたいと思えます▼皆さんも体調を願えます。二気気で新たな年をお迎えください。それではまた来年!

(木谷)